

各 位

上場会社名	イワブチ株式会社
代表者	代表取締役社長 内田 秀吾
(コード番号)	5983)
問合せ先責任者	常務取締役経理部長 池谷 謙一
(TEL)	047-368-2222)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年5月21日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成25年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,963	442	452	250	22.75
今回修正予想(B)	10,164	442	538	364	33.17
増減額(B-A)	201	0	86	114	
増減率(%)	2.0	0.0	19.0	45.8	
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	9,638	478	414	129	11.82

平成25年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,963	426	438	240	21.83
今回修正予想(B)	10,164	431	494	321	29.21
増減額(B-A)	201	5	56	81	
増減率(%)	2.0	1.2	12.9	33.8	
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	9,635	449	409	146	13.28

修正の理由

[連結業績予想]

売上高は、情報通信関連において、光伝送路工事およびアンテナ設置工事の受注が好調に推移したことにより、前回予想を上回る見通しとなりました。

利益面では、営業利益は前回予想通りとなりましたが、経常利益は持分法投資利益の増加により、前回予想を上回る見通しとなりました。また、当期純利益は、特別利益の計上に加え、貸倒引当金の当期認容などにより税負担が減少したことから、前回予想を上回る見通しとなりました。

[個別業績予想]

売上高は連結業績予想と同様の理由により、前回予想を上回る見通しとなりました。

営業利益及び経常利益は、貸倒引当金等が増加したものの、売上高の増加に加え、退職年金資産の運用益により、退職給付費用が減少したことから、前回予想を上回る見通しとなりました。また、当期純利益は、連結業績予想と同様の理由により、前回予想を上回る見通しとなりました。

※上記の業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上